教育目標：◎目標を持ち自ら学ぶ意欲と創造性に満ちた生徒
◎心豊かで思いやりがある生徒
◎明るく健康でたくましい生徒

R5年12月20日(水)

第10号

神原中学校 学校だより 絆

文責
神原中学校
校長
大城美千代
TEL917-3407
FAX917-3427

和

二学期前半を振り返って

那覇市立神原中学校　校長　大城　美千代

年の瀬も押し迫り、夜間の街中は光のショー劇場化しています。道行く人々も、心弾む思いと忙しさを感じつつ、一年間を振り返り、新しい年こそは感染症や戦争の収束を願いながら過ごしているのではないでしょうか…。

さて、今年の日本を象徴する漢字は「税」の文字が選ばれました。その理由として、一年を通して増税の議論が行われたことに加えて、所得税などの定額減税が話題にのぼったことのほか、インボイス制度の導入やふるさと納税のルールの厳格化など、「税」にまつわるさまざまな改正や検討が行われたことなどをあげています。一方で記録的な猛暑が続いたために二位には「暑」、ウクライナやガザ地区での戦争の影響で三位には「戦」という漢字に多くの票が集まりました。

ところで、本年度の全国学力学習状況調査(中学校)では、沖縄県は国語(全国差ー二.八p)数学(全国差ー六.0p)英語(全国差ー五.六p)と、全国との差が開いています。その調査の中で、全国的なデータとして、生活習慣などについての質問に対する生徒の回答と、平均正答率の相関関係についての調べています。

その結果、早寝・早起き・朝ご飯ができている生徒、携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について家の人と約束したことを守っている生徒、家族と学校での出来事について話をする生徒、難しいことでも、失敗を恐れないで挑戦する生徒、学校のきまりを守っている生徒、いじめはどんなことがあってもやってはいけないと答えた生徒は正答率が高かったようです。

このように、学力一つとってみても「当たり前のこと」ができるかできないかに繋がっているような気がしてなりません。「当たり前のこと」をするには、大人が子どもの見本となり努力すべき事柄だと思います。

話は変わりますが、四月以来、生徒は実によく頑張ったと思います。立ち止まっての挨拶や相手が気持ちよくなる挨拶が上手になってきています。学校行事も工夫しながら実施し、文武両道をバランス良く身につけて活躍してくれたものと確信します。本校の生徒を学校の宝として誇りに思っています。

本校のこれまでの教育活動の充実・発展のために、ご尽力頂いた保護者をはじめ地域の皆様、関係機関に感謝を申し上げます。そして、親子共々新たなる夢を乗せた二〇二四年を祈念致します。

1月の主な行事

1月

1/1(月)
元旦
1/5(金)
2学期後半開始
1/7(日)
20歳の式典(本校体育館)
1/8(月)
成人の日
1/9(火)
3年総合テスト(国理英)
1/10(水)
3年総合テスト(社数)
1/18(木)
生徒会専門委員会
1/23(火)
生徒会朝会
1/25(木)
合同帰りの会
1/26(金)
進路決定・ICEプログラム
1/27(土)案2
PTCA作業
1/28(日)案1
PTCA作業

二学期の主な行事の様子

11月22日
特支交流会

11月18日
トックリキワタ祭

11月9日
初任者道徳代表授業

12月1日
生徒会立ち会い演説会

11月27日
エイズ特設授業

11月24日
3年生面接講演会

12月8日修学旅行
太宰府天満宮

12月7日修学旅行
三井グリーンランド

12月6日修学旅行
熊本城